



# いざなぎ学園だより

No.2 2023.4/26

## ◆令和5年度 淡路文化会館「いざなぎ学園」第2回講座

4/26、専門講座1「日本遺産に認定された淡路の歴史」～古代国家を支えた海人(あま)の営み～というテーマで 淡路市教育委員会 社会教育課、伊藤宏幸先生よりご指導いただきました。昨年度は、弥生時代の鉄器生産を通して古代淡路島の変遷についてわかりやすく教えていただきました。そして今回は、遺跡発掘により、海人が大和政権と深くかわり重要な役割を担った歴史が解明され、そのことが「国生み神話」の冒頭に位置付けられることになった根拠についてご講話いただきました。(青銅器、鉄器、水銀朱精製、高度な航海術、丸底土器と塩づくりの量産化、技術革新と御食国など)

午後からは、学年別講座1(自己紹介・組織作り・目標決め・学年別旅行等)が行われました。



淡路市教育委員会社会教育課 伊藤宏幸 氏

学年別講座・学年 HR

### ◎学園生の感想 振り返りシートから (抜粋)

- ・淡路島がこんなに歴史のある島だということを再認識しました。この島についてもっと勉強しようと思います。伊藤先生の話し方がうまくて、よく理解できました。ありがとうございました。
- ・塩づくりの歴史、銅鐸、鉄器のお話も私にとってはとても新鮮でした。この島に生まれたことを誇りに思います。塩のお話を多くの人に伝えていきたいです。
- ・今の淡路島はリゾートアイランドとして若者に人気ですが、国生みロマンの島としての歴史や文化をもっと発信してほしいと思いました。島民がもっと淡路島の歴史について学ぶ機会が増えればと願います。